

水上高だより +

<今の仕事・チームについて>

ヴィクトリーナ姫路はプロバレーボールチームです。主に練習やトレーニング、バレーボール教室や地域イベントへの参加などを行っています。

<高校時代のこと、1番の思い出>

全校生の前で紅白戦をしたことです。同級生にプレーを見てもらう機会がなかったので、いつもとは違う姿を見てもらい色んな人からかっこいいと褒めて貰えたので1番の思い出です。

<高校でのことで今に活かされていること>

メモを取るようになっていたことです。授業中や講演会、練習中に言われた自分にとってプラスになることや初めて知った事などをメモして残しておくことであとから見返した時に役立つことが多くありました。

<後輩へ>

何事にも恐れずチャレンジしてください。何かを選択する時はネガティブなことを考えてしまうと思います。しかし、挑戦すれば必ず自分の経験としてプラスになると思うのでポジティブに捉えて何事にもチャレンジしてください。

ヴィクトリーナ姫路 所属 足立 溜奈



<今の仕事・チームについて>

私は広島県にある(株)大野石油店のガソリンスタンドで仕事をしながら会社のチームである『広島オイラーズ』でバレーボールをしています。今年で3年目となりチームのキャプテンを務める事になりました。キャプテンとしてチームを引っ張り、コミュニケーションを大切に、仲間のことを1番に考えて1人1人と寄り添いながら沢山のことを乗り越えていきたいと思っています。バレーボールが出来ているのは、会社の方々のサポートのおかげと常に頭に入れて感謝の気持ちを忘れずバレーボールに打ち込んでいます。また、仕事がおろそかにならないようバレーボールとの両立を頑張っています。

<高校時代の事・1番の思い出>

私の高校時代の思い出はバレー部で過ごした全ての時間です。親元を離れての寮生活と学校生活で慣れない環境の中、日々がむしゅらにやっていました。バレーボールを通してチームを背負っているという責任感が生まれ、たくさん経験が力になっていました。「県大会は通過点」と言われている中で、絶対に勝たないといけないプレッシャーを乗り越えて優勝を重ねたことは本当に嬉しかったです。

1番の思い出は、高校生の夢である春高バレーの舞台上に立てたことです。十分な結果は残せませんでした、一緒に頑張ってきた仲間と最後まで戦い抜きやり切れた事が今でも一生の宝物になってます。また学校の先生方、クラスメイト達からの温かい応援やサポートがあったからこそ充実した学校生活が送れました。学校生活でもバレーボールでも私にとって全ての時間や経験が高校生活での貴重な思い出となっています。

<高校で学んだことで今に活かされていること>

バレーボールでは、自分たちよりも格上のチームと練習試合や合宿、試合をいくつも重ねてきました。うまく結果を残せず、その都度、監督・コーチから何度もアドバイスを受けてチーム内で話し合いました。何度も何度も苦しい場面がありましたが、諦めず頑張ってきました。この経験があったからこそ、現在試合の劣勢な場面で仲間を信じる気持ちや負けない気持ちに繋がってます。また、寮生活だからこそ学んだ礼儀やコミュニケーション、仲間との協調性、感謝の気持ちが現在の仕事の接客時に活かされています。

<後輩へ>

水上高校での日々は、楽しいことが沢山ある中、しんどいこと、辛いことも山のようにあると思います。ですが、今頑張った事は絶対いつか自分に返ってきます。だからこそ後悔することなく今を全力で頑張って1日1日充実した学校生活を送って欲しいです。皆さんが今以上に活躍する姿を期待しています！これからも頑張ってください。

大野石油広島オイラーズ所属 中西 杏実



<今の仕事・チームについて>

今は特別支援学校で教員をしながら、ヴィアティン三重というチームでバレーボールをしています。ヴィアティン三重は、総合型地域スポーツクラブで幅広いスポーツに力を入れており、女子バレーの選手たちはそれぞれ企業や施設、保育園などで働きながらバレーボールをしています。

<高校時代のこと・1番の思い出>

高校時代はバレー漬けの毎日でした。学校生活を送る中で、先生方やクラスメイトにたくさんサポートして頂き、3年間頑張ることができたと思います。高校生活の中での1番の思い出は、体育祭です。何事にも全力投球で熱いクラスだったので、クラスで団結して優勝できたことが1番嬉しかったです。

<高校でのことで今に活かされていること>

今に活かされていることはたくさんあるのですが、その中でも礼儀や忍耐力、寮生活での経験も今の私生活にとっても活かされています。礼儀や忍耐力は、農業や就業体験を経験して身につきました。普段から授業の中でも、「いつでも社会に出て働けるように」と言われてきたので、誰もが就労への意識を持って過ごせていたのかなと思います。

<後輩へ>

私は今、高校の頃からの夢だった「保健体育の先生」と「Vリーガー」を同時に実現することができています。大学を卒業して一度挫折も経験しましたが、その経験があったからこそ、今の自分があると感じています。高校生の頃は、夢はあるけど本当になれるか分からなかったし、

将来に対する不安も大きかったのですが、なりたい自分を見つけること、なりたい自分に近づくためにどうすればよいかを考えながら過ごすことで、実現できることはたくさんあると思うので、3年という限られた高校生活を突りあるものにしてほしいなあとと思います！

ヴィアティン三重 所属 川釣 真緒



<今の仕事・チームについて>

チームが掲げるテーマ【Challenger】というこの言葉のように助け合いながら、地元の方々に愛され、応援していただきながら、挑戦し成長し続けているチームです。

<高校時代のこと・1番の思い出>

高校生最後の1年間で県内大会全ての大会で優勝し、インターハイ、春高を決めた事です。

<高校でのことで今に活かされていること>

大きな目標に向かって諦めることなく一心不乱に突き進むことで、今の自分が追い求める環境にたどり着くことができています。

<後輩へ>

自分が挑戦していること、得意とすること、どんなことに対しても簡単に限界を決めずに、負けずに諦めずに突き進んで欲しい。

アランマーレ山形 所属 川釣 奈津

